

## SPECIAL FEATURE

建築界で働く7人の女性の  
スペシャルインタビュー

建築が直面する  
新たなフェーズに挑戦する女性たち



建材と建築家の情報誌  
**KENZAI NAVI Journal**  
2025 vol. 27



## MANUFACTURER

独自の配合設計・解析技術で「音」を解決

イダ産業株式会社

優れた吸音性と不燃性に意匠的な美しさをプラス  
マグ・イゾベール株式会社

## PROJECT STORY

断熱性・気密性・耐震性に優れた「FPウレタン断熱パネル」  
高橋建設株式会社×株式会社 FP コーポレーション

迷わない環境づくりと、管理者の負担削減を同時に実現  
株式会社ディビーエス×東洋ライト工業株式会社

## KENZAINAVI Journal

「建材ナビジャーナル」vol.27

発行：株式会社プログランス 〒160-0007 東京都新宿区荒木町5-4 KUSAFUKA Bld. 4F Tel. 03-3225-3569



## サインの提案から施工まで

発研セイコーには、サイン製作のプロフェッショナルが揃っています。そのため提案から施工までを、高品質かつ短納期で実現することができます。また製作の全工程を自社一貫で行うことで、品質や進捗管理にかかる時間やコスト面でのロスを削減することができます。大型のサインから、小型の案内板やピクトグラムまで、どんなものでも承ります。ぜひ一度お気軽にご相談ください。

**HAKKEN**  
株式会社 発研セイコー

東京都足立区入谷5-15-5  
TEL: 03-3890-1733



各種サインや、  
工場の機械設  
備をご紹介。



発注から納品  
までの詳しい  
流れはこちら。



## CONTENTS

### 04 SPECIAL FEATURE

## 建築が直面する 新たなフェーズに挑戦する 女性たち

ALTEMY 代表 建築家 津川恵理／画家 塩谷歩波／株式会社 KOMA 製品製作部長 家具職人 武内舞子／  
株式会社日建設計 イノベーションデザインセンター 吉備友理恵／有限会社原田左官工業所 左官職人 福吉奈津子／  
株式会社ローズガーデンカンパニー 代表取締役 空間装飾クリエイター 平野つぼみ／  
株式会社ライティング プランナーズ アソシエーツ 照明デザイナー 中村美寿々

### 20 EDITOR'S NOTES FOR SPECIAL FEATURE

新たなフェーズに挑戦する7人の女性×建材ナビ

### 22 PROJECT STORY

## 出会いと創造

### 24 断熱性・気密性・耐震性に優れた「FP ウレタン断熱パネル」

高橋建設株式会社×株式会社 FP コーポレーション

### 28 「利用者が迷わず目的地へ行ける環境づくり」と「管理者の負担削減」を同時に実現

株式会社ディビーエス×東洋ライト工業株式会社

## MANUFACTURER

新たな時代に適応する解決策を、多様な選択肢から

### 34 独自の配合設計・解析技術で「音」を解決します

イイダ産業株式会社

### 36 優れた吸音性と不燃性に意匠的な美しさをプラス

マグ・イゾペール株式会社

### 38 INFORMATION

## SumaiRing／かたなび



ホームページ



Instagram

表札／看板・館銘板・オーダーサインの総合メーカー  
株式会社 福彥  
<https://www.fukucyo.co.jp>

 **FUKUCYO**

# SPECIAL FEATURE

## 建築が直面する 新たなフェーズに挑戦する女性たち

人手不足、働き方改革、物価高騰など、困難な諸問題に直面する建築界にあって、自身の道で活躍する方々に想いを語っていただきました。



イノベーションデザインセンター  
吉備友理恵

04



家具職人  
武内舞子

03



画家  
塩谷歩波

02



建築家  
津川恵理

01



照明デザイナー  
中村美寿々

07



空間装飾クリエイター  
平野つぼみ

06



左官職人  
福吉奈津子

05

EDITOR'S NOTES FOR SPECIAL FEATURE  
新たなフェーズに  
挑戦する7人の女性  
×  
建材ナビ

オフィスはもちろん、施工現場、サロン、店舗、カフェなど、どんなステージにも足を運び、皆さまのお声を伺いにまいります。皆さまのご奇譚のない本音を引き出し、活字にし、読み物として訴求、ユーザーに楽しんでいただくことを使命として、これからもますます頑張り、プロモーションに取り組んでまいりたいと思います。

建築が示唆する文化的環境への新たな視点

# アーキテクチャーとして挑む、多様な感性に適応する社会づくり



「なぜこの人の動きに惹かれるのだろう」——幼少期に抱いた問い合わせが、やがて空間を通じて人と社会の関係を見つめ直す建築へとつながった。三宮駅前広場や渋谷公園通りの都市空間、保育園設計からモビリティデザインまで、多様な領域を横断しながら、前例のない挑戦を続ける建築家・津川恵理さん。社会の規範に問い合わせかけ、自らの建築観を更新し続ける津川さんが見据える、これからの建築とは?

(取材・建材ナビインタビュアー・ライター 藤井由香里)

ALTEMY代表  
建築家  
**津川恵理**

## PROFILE

(つがわ・えり)

建築家／ALTEMY代表。京都工芸繊維大学、早稲田大学大学院を修了後、文化庁新進芸術家海外研修員としてニューヨークの Diller Scofidio+ Renfro に勤務。2019 年、神戸市主催「さんきたアモーレ広場デザインコンペ」で最優秀賞受賞を受賞し、帰国後に ALTEMY を設立。

ALTEMY

東京都中央区東日本橋  
2丁目26-8  
MKKビル8階



身体表現から空間デザインへ  
感性の延長にあった建築

——建築家を志すようになったきっかけを教えてください。

もともとは建築ではなく、身体表現に強い関心がありました。ダンスを通じて「なぜこの人の動きにだけ目がいくのか?」と感性の違いに惹かれていたんです。ただ、大学進学を勧める親の方針もあり、「理系で最も表現に近いもの」として建築を選びました。建物が好きというより、身体表現の延長として建築を捉えていた感覚が、今の自分の軸にもつながっていると感じます。



——人と社会の関係に焦点を当てた建築に取り組まれるようになった背景を教えてください。

学生時代から広場や都市空間などの公共空間に関心がありました。そこには人と社会の関係性が色濃く表れるからです。建築の魅力は、人の関わり方や振舞いをデザインできるところにあると感じています。たとえば、神戸の三宮駅前広場では、円弧状の構造と斜めの座面により、全員が異なる方向と姿勢で座るよう設計しました。誰もがマイノリティとなる空間をつくることで、他者への寛容が生まれると信じています。

——“前例がない”を超えるために戦い続ける理由

特に困難だった経験はありますか?

南青山に竣工した保育園の設計では、前例のない挑戦に直面しました。子どもたちが身体を

使って環境から学べるよう、床全体を隆起させた構造を提案したのですが、認可を得るには「前例を出してください」と求められてしまって。けれど創造性とは、今ないものをつくること。前例がないからこそ意味があると考えて、資料作成やデジタル技術を駆使し、半年以上かけて丁寧に協議を重ねました。

根底にあったのは、「前例をつくることで、次に続く誰かの可能性を拓ける」という思いです。最終的には行政も理解を示してくださいり、コスト削減の際には「隆起の床だけは残して欲しい」と言つていただけたことが、大きな支えになりました。

この経験から感じたのは、現代の日本社会がネガティブエッカクに傾きすぎていること。クレームや否定的な声に過剰に配慮するあまり、前向きな提案がかき消されてしまう場合が多いと感じます。建築は、ときに社会の規範をつくる力を持つもの。

だからこそ、時代の空気を迎えると感じています。

——今後挑戦したいテーマや、建築を通して実現したい社会像を教えてください。

建築家が建物だけをつくる時代は、長く続かないと思っていました。人口減少とともに新築の需要も減るなかで、建築は“アーキテクチャー”として、より広く社会に関われる可能性があると感じています。実際に、西陣織の開発やモビリティデザイン、ファッショントレーディングなどにも関心を持って取り組んでいます。文化や感性を育てる仕組みこそが、建築の本質的な役割。人が豊かに生きるために文化価値を、建築から広げていきたいと考えています。

## まちの保育園 南青山

年齢や身長の異なる園児たちの活動に明確な境界を設けず、大らかな大地のような床や曲線で保育園全体を構成することで、各領域や活動が混ざり合い、重なっていくことをを目指して制作。

好きなもの、残したいものへの〈愛〉を届けたい。

## 「錢湯図解」

# 心に沁みる光景。

早稲田大学大学院で建築学を学んだ塩谷さんだが、建築設計士の道より画家としての道を選んだ。そのきっかけは、ご自身の体調不良の際に出会った「錢湯」の魅力にとりつかれたからだという。そして、塩谷さんはそんな錢湯の心地よさや癒しの力を多くの人々に伝えたいという思いで、大学で学んだアイソメトリック法を用い錢湯内部の俯瞰図を描き始めた。これが評判となり「錢湯図解」として書籍化され、メディアでの露出も増えた。今後も錢湯に留まらず、様々な建物の内部やそこに集う人間模様を描き続けて行きたいと意欲を燃やす。

(取材・建材ナビ広報担当 長谷部沙織)



画家  
**塩谷歩波**

### PROFILE

(えんや・ほなみ)

早稲田大学大学院を修了後、設計事務所に勤める。その後、高円寺の錢湯・小杉湯を経て画家として活動。建築図法であるアイソメトリックと透明水彩を用いて錢湯を描く『錢湯図解』を発表。書籍を発刊。TBS『情熱大陸』、NHK『人生デザイン U-29』など、数多くのメディアに取り上げられる。近年は、純喫茶空間を描き出す『純喫茶図解』シリーズを制作している。



挫折は多く経験しています。例えば、私の描く絵は1枚がとても大きく、時間も掛かるので、1ヶ月1枚ぐらいしか描けないんですよ。でも絵を描き進めしていくうちにアシシデントなどで途中で止まることがあるのですが、そこは建築と結構似ているなと思ったところです。建築も途中でプロジェクトが止まつたりする場合もありますよね。

建築のいいところは、最初の着手金や途中で何回かに分けて支払ってもらうのですが、私の場合は1枚だけなので、もう途中で止まつたら大変なことがあります。そこで、建築での経験

を活かして、何回かに分けて支払いをして頂くことにしました。ここはフリーランスになつて、初めて痛感した部分ではありますよね。でも絵を描き進めました。

あとは、挫折という事ではないのですが、私の仕事は良くも悪くも誰かに任せることができるない、自分しかできないことがあります。本当は、アシスタントが欲しいのですが、どうしても作家性が出てしまうので、この線も色も、調査部分でさえ任せられない、全部を自分一人でやらざるを得ないということが、かなり厳しいなと思っています。

——今後の目標や計画などをお聞かせください。

そうですね、もっと様々なジャンルを描いていきたいなと思います。サウナ、ミニシアター、茶室、寺社仏閣……描きたいものは山のようにあります。対象



上野 Coffee Shop ギャラン  
(純喫茶図解より)

書籍『純喫茶図解』では、都内近郊の純喫茶18軒をこの緻密で温かいアイソメトリックという建築図法で描いており、実際に足を運んで食べたメニューと店主へのインタビューなども詰まったイラストエッセイ集になっている。

02

SPECIAL  
FEATURE

描くのが楽しく、やりがいに

——画家として錢湯や純喫茶など、細かくて繊細な風景を選んで描かれている理由をお聞かせください。

建物が好きだと思うと同時に、

描きたい気持ちが湧き上がります。そのため大好きな錢湯や純喫茶を描くことは自然なことだと思います。また描くこと

自体好きなので、建物が複雑だから図面が残っていないような、建物の方がやり甲斐があって好くても調べるのも“大変”なだけです。描く事が楽しいと言えるのは、その色合いの数が多くて、沢山の色が使えるという事と、水彩で描くので、光の表現を豊かに發揮できるところだと思います。

——今まで色々な建物を描かれてきて、とても魅力的だと思われた建築のバーツ、材料などが

あれば教えてください。

純喫茶や錢湯ならではの魅力的な素材といえば、タイルで出来た場所で、そのお店の魅力を伝えたいという気持ち一番にあります。

建物の中にある小物ひとつひとつまで描いているのは、その根底の感動を形にしているのであって、それが絵にどのように影響するかまでは考えていました。できれば、大きな絵で自分の感動をただ描き続けていたいところですが、日々の生活もある程度のバランスを保っています。

——画家として認められるまでチャレンジしてきた中で、挫折を感じるような経験はございましたか。

設計からの転身でフリーランスの厳しさを痛感

な模様が描かれているときなどは、すごく面白いなと思いました。それ以外の建物も描いています。それ以外の建物好きなので、建物が複雑だから図面が残っていないような、建物の方がやり甲斐があって好くても調べるのも“大変”なだけです。描く事が楽しいと言えるのは、その色合いの数が多くて、沢山の色が使えるという事と、水彩で描くので、光の表現を豊かに發揮できるところだと思います。

物も含めると、錆びた銅や鉄なども深みがあり、のっぺりしたものと違って、描いて楽しいなと思います。新築の建物などで使われる真新しい建物も素敵ですが、私には汚れやゴツゴツのある建材や、色ムラがあつて少し汚れているコンクリートの方が、描く上では魅力的に感じられます。

がどんな建物であれ、自分が本にまとみたいと思うものは自分が実際に訪れて感動した場所で、そのお店の魅力を伝えたいという気持ちが一番あります。

この線も色も、調査部分でさえ任せられない、全部を自分一人でやらざるを得ないということが、かなり厳しいなと思っています。

が、かなり嬉しいなと思っています。それでも作家性が出てしまうので、この線も色も、調査部分でさえ任せられない、全部を自分一人でやらざるを得ないということが、かなり厳しいなと思っています。

上野 Coffee Shop ギャラン  
(純喫茶図解より)

書籍『純喫茶図解』では、都内近郊の純喫茶18軒をこの緻密で温かいアイソメトリックという建築図法で描いており、実際に足を運んで食べたメニューと店主へのインタビューなども詰まったイラストエッセイ集になっている。

# 1点ものの作品の 美しさを満たした 製品づくり



**家具工房KOMA／使う人と永く寄り添える家具の職人として**

1点ものの作品の美しさを満たした

(取材・建材ナビ広報担当 長谷部沙織)

東京郊外にある家具工房KOMAの家具職人として、多くの仲間と共に手仕事にこだわった家具を作る武内さん。世の中に女性の家具職人さんはそう多くはないのではと思いきや、KOMAには武内さんのかにも多くの女性が「使う人と永く寄り添える

家具づくり」をモットーに、家具づくりに取り組んでいます。KOMAの代表である松岡茂樹氏は「現代の名工」の称号を持ち、世界のデザイン賞を多数受賞している家具マイスターである。そんな親方のもとで修行し、成長を続ける武内さんの仕事ぶりと、描いている将来の夢などを伺つてみた。

## やりがいに繋がる 「若い衆」作品制度

——どのような経緯で親方である松岡茂樹さんに弟子入りされましたか？

私は高卒後すぐに家具作りの道に入ったのですが、その頃からKOMAという存在は知っていました。松岡さんと出会ったのは、たまたま知り合いに誘われてKOMAの展示会に足を運んだ時でした。松岡さんについて

ては、何となく凄い人だとうわさでは聞いていたのですが、実際に会つてみるとそのエネルギー量に圧倒されたというのが第一印象でした。その時、こんな人たちと一緒に仕事をしたら絶対楽しいだろうなと、その場で働きたいとお願いしたのがきっかけで現在に至るというわけです。

その時私はまだ19歳くらいで、今から14年前のことなのですが、松岡さんはあの時私が感じたままの人で、それは今でも全く変わつていません。

まず、木をこんな風に削つてやっている人など他にいなかつたですし、これから第一線でやって行くぞという熱量がすごく、そのうち有名になる人なんだろうなと思っていました。

——KOMAとはどんなチームですか？

KOMAはやれる奴が偉いといふ風に親方が見てくれるので、何年いたかどうかではなく、やつたらやつた分だけ上に行けるという会社なので、そこが一番面白くやりがいのあるところです。

もあり、これは普通の木工業界ではありえないことなのですが、会社が「若い衆」の作った作品

か？また、挫折を感じたことがあれば教えてください。

職人としての楽しさというと、会社が「若い衆」の作った作品を買い取り、名前を出して売つてくれるのです。すごくありがたい制度で、KOMAじゃない

とできないことではないかと思います。やればやるだけ、次の仕事をもらえたりしますので、とても充実しています。

また、社内でカンナの薄削り大会というのを週1くらいでやっていますが、それは親方が薄削りをした時に、刃物は研ぎ方によって圧倒的に仕上げ時間が短縮されることが分かつたからです。うちの会社では刃物を使ってやる仕事が多いので、定期的に全員でカンナ削り台を並べて薄削り大会をやっています。カンナ削りは、薄さ何ミクロンという数字が出ますから、その数字によって仕事を任せられるかどうかの目安になります。

——椅子製作の魅力とは何ですか？

KOMAはやれる奴が偉いといふ風に親方が見てくれるので、何年いたかどうかではなく、やつたらやつた分だけ上に行けるという会社なので、そこが一番面白くやりがいのあるところです。

めの頭の中にはないものを同じ形で仕上げないといけないのはすごく難しくて、理解するまでにはとても苦労しました。一点点もののクオリティの製品を作っているというのが、怖

くもありますし、当然、形を変えてしまって怒られる時もあります(笑)。

また、仕事を進める中での挫折はいっぱいありましたよ。中でも最初の最初で「うわっ」と思つたのは職人としての体力不足でした。絶対これついて行けないと思い、整体にも通い、先生にも相談したところ「仕事辞

めで「辞めるは無しから、そこで体力の悩みはそれでクリアしました(笑)。

そうですね。親方の作る曲線はすごく象徴的だと思うのですが、親方とは違うティエストの椅子を作つていただきたいなと思っています。

今はまだ親方の設計デザインがほぼ全てなのですが、やがて自分もクリエーターとして挑戦していきたいと思つています。まだまだ足りていないのは分かっているのですが……。

後輩たちには、何があつても「負けない気持ち」、たとえ先輩を差し置いてチャンスが巡つて来た時などにも「よっしゃ」とチャレンジする強い気持ちを持つてほしいですね。そんな時心が折れて辞めてしまう人もいましたからね。

かですね」と言われました。それで「辞めるは無しから、そこで体力の悩みはそれでクリアしました(笑)。

やはり、やればやるだけできるようになるのが目に見えてわかるので、そこはすごく面白いですね。薄削りもやつているうちにどんどん先が透けて見えるくらい薄く削れるようなって、嬉しくなります。

椅子製作の方は、親方がデザインしたものを私が仕上げを担当する時など、単純に自分が考えた製品ではないので、自分の頭の中にはないものを同じ形で仕上げないといけないのはすごく難しくて、理解するまでにはとても苦労しました。一点点もののクオリティの製品を作つているというのが、怖

くもありますし、当然、形を変えてしまって怒られる時もあります(笑)。

また、仕事を進める中での挫折はいっぱいありましたよ。中でも最初の最初で「うわっ」と思つたのは職人としての体力不足でした。絶対これついて行けないと思い、整体にも通い、先

株式会社 KOMA  
家具職人  
武内舞子  
製品製作部長

## PROFILE

(たけうち・まいこ)  
東京都出身。KOMAの製品を展示会で見て惚れ込み、2013年アルバイトとしてKOMA入社。2014年に正社員に。KOMA社長の松岡氏の椅子部門の一員。職人であるとともに生産管理、日々の段取りなどを通じて部門をまとめ、部下を管理する立場でも力を発揮している。

株式会社 KOMA  
本社工房

東京都武蔵村山市伊奈平1-29-1



KOMAのクルー

「若い衆」作品制度というの

——椅子製作の魅力とは何ですか

職人に必要なものは、

強い心と強い身体、  
そして好きという気持ち

「若い衆」作品制度というの

——椅子製作の魅力とは何ですか

生にも相談したところ「仕事辞



## PURPOSE MODEL

## パーカスモデル： 人を巻き込む 共創のつくりかた

「パーカスモデル」というツールを用いて国内外の共創プロジェクト事例を分析しつつ、共創の考え方や方法について解説したもの。

「Nikken Activity Design Lab」  
通称「ZAD」(現「サンズグループ」)  
）のような新規事業のチームで  
した。そのチームに出会い『自分  
分がやりたかったのはこれがだ』と思つ  
た私は当時、新卒採用は無しと  
言っていたそのチームに、どう  
うしても入りたいと門を叩いて、  
入れてもらつたのです（笑）。  
「ZAD」は、そもそも建物を  
建てる前の「ノンセプト」から  
建った後の運営の段階まで「人の  
能動性を高めるデザイン」を行つ

にリサーチャーとして出向し  
ひたすら国内外のオープンイノベーションの場や共創プロジェクトの調査をやってきました。

その時、オープンイノベーションに取り組んでいる企業は、社会的意義のある新しい価値を生み出しているはず！と期待に溢れていたのですが、インタビューや重ね、想いはあれど実現にとても苦労している現状を知りました。

最初こそ入り口となる機能を構築することに注力していましたが、2024年からは少しずつプロジェクトの形を成して来て、今は事業や政策提言など出口側となる部分を目指す活動にも力を注げるようになりました。本事業の領域を拡張すると同時に、そのさらに先の、社会的アジェンダともいうべき課題にも取り組んでいます。例えば、人口減少する地域の移動やインフラをどう再構築していくか、少子高齢化の中、子育て世代や高齢者

地域に根差した事業主体と共に3つのテーマで実証研究を始めました。

それ以外にも、課題を探求している研究者や専門家、政策提言などルールへの働きかけが行える人、投資家や金融機関、メディアなど、変化のうねりを生み出していく幅広い主体との連携を具体化し、共に、誰もが自分らしく、安心して暮らすことができる持続可能な社会環境デザインを取り組んでいけたらと思います。

—今のお仕事をされるように  
なったきっかけを教えてください。

私もいきなりこの仕事に出会ったわけではないのです。大学で建築の意匠設計をやり、大学院では都市計画でアーバンデザイントを学ぶ中で、建築のコンセプトを考えるのが好きな学生であり、そういうところが今の仕事

会実装までつなげています。

社会課題を起点とした共創を社会実装までつなげています。

—事業や「アーバンメント」  
づくりへつなげていく「ビジネ  
ス&ムードメントチーム」、それ  
ぞのチームが連携することで、  
社会実装までつなげています。

——今のお仕事をされるように  
会実装までつなげています。

会実装までつなげていく「ビジネス&ムーアメントチーム」、それ  
ぞのチームが連携することで、  
社会課題を起点とした共創を社  
を解決する事業やムーアメント  
づくりへとつなげていく「ビジネ

学生団体の代表や、自分自身を  
メディア化するような活動もし  
ており、「組織や業界を超えて、  
一緒に新しいものを作り出す」と  
いう感覚が育まれていったよう  
に思います。

当たり前を疑つて、そもそも  
何のことを「作り出す」、も

しているチームで私はその中でデザインコンサルティングのようない仕事をしていく、その時に新しい価値観として「オープンイノベーション」や「共創」という考え方に初めて出会ったのです。

それから、**（NAD）**での仕事をしていく中で、自分の専門性に専念する形で、専門性を磨きながら、進んでいく

て思うように進まないのはなぜだろうと悩んだ先に、自分で「どのように共創が生まれ、どんな価値を生み出しているのか?」を調査するリサーチプロジェクトを立ち上げました。それが共創を誰でも取り組めるものにと いう想いでつくった『パーソナライズド・コラボレーション』。

か暮らしがやすい社会環境とはないにか、資源が枯渇する中で、建物のサーキュラーをどのようにしたらよいのか、など13個ほどのテーマに多様な専門性やセクターの人が集まつて、取り組んでいます。これらは5年10年20年先に向けて取り組んでいくべきであると明確化していく。

新たな視点で社会課題に取り組むプラットフォーム 〈PYNT〉

# 人と人との能動性を 大切にしたい

吉備さんは日建設計内の組織であるイノベーションデザインセンターで活動。PYNT（ピント）という共創プラットフォームの運営を手掛ける。東京大学大学院新領域創成科で学んだ知識と経験を軸に、社会課題を起点とした「共創のつくり方と進め方」の探求を続ける。その中で特に「共創プロジェクトにだれがどんな想いでどう関わっているか」を見る化するツールとして完成させた「ペーパスモデル」を書籍化した。誰もが自分らしく、安心して暮らすことのできる持続可能な社会の構築を目指す共創プロジェクトを推進する吉備さんのこれからに期待したい。（取材・建材ナビ広報担当／二級建築士　秋葉早紀）



吉備友理恵

株式会社日建設計  
イノベーション・デザインセンター

## PROFILE

(きび・ゆりえ)  
神戸大学工学部建築学科卒業。東京大学大  
学院新領域創成科学研究科修了。2017年4  
月、日建設計入社。同社NAD室（現コモンズ  
グループ）配属。一般社団法人Future Center  
Alliance Japanへの出向を経て、イノベーショ  
ンデザインセンターで活動。2023年、PYNT  
の企画・運営を担当。共創を概念ではなく誰  
もが取り組めるものにするための「バーバス  
モデル」を考案。Forbes JAPANの「NEX  
T100」に選出される。

株式会社日建設計  
PYNT

---

東京都千代田区  
飯田橋 2-18-3  
03-5226-3030

PYNTの活動は3つのレイヤーで行われており、私はその全体をみています。まず、人やアイデア、様々な活動が集まり、つながるきっかけとなる「場」をつくっていく「プラットフォームチーム」、そこで出会った人々が小さな活動を始め、横断的なプロジェクトチームへと広げる「プロジェクトチーム」、それらを社会課題

——お仕事について具体的に教  
えてください。

社内外を繋ぎ、  
共に考え、共に生み出す

自らの手で創り上げた質感や表現で空間を彩る左官仕上げ

# ものづくりに取り組む楽しさを 左官職人として

およそ60名の左官職人のうち、10名を超える女性左官職人が活躍する文京区の原田左官工業にて一級左官技能士として働く福吉奈津子さん。左官と言えば、漆喰、珪藻土、モルタルなどの素材を壁や床などにコテを使って美しく塗り仕上げる仕事である。コテの使い方の柔軟性や強弱など、そのテクニックによって仕上がりが左右される、ある意味クリエイティブなセンスが求められる仕事でもある。今年で入社17年目という福吉さんに仕事のやりがいや、苦労されたこと、後輩へのアドバイスなどを伺った。（取材・建材ナビ広報担当／二級建築士 秋葉早紀）



**左官職人**

**福吉 奈津子**

**PROFILE**  
(ふくよし・なつこ)

神奈川県出身。2005年に原田左官工業所に入社。同社で産休・育休制度を活用した初の女性職人。14年、建設業界女性代表として安倍晋三前首相を表敬訪問。東京都「ものづくり・匠の技の祭典2017」において「匠なでしこ」受賞。

有限会社原田左官工業所

東京都文京区千駄木4-21-1  
ハラダビル



原田左官の仲間たち

——左官職人という仕事を選ばれたきっかけは、最初に入った造園の会社がやはり男性中心の職場で、あまり人間関係がスムーズにいかなかつたので、インターネットで「女性 建築」と検索をかけたところ、今の会社、原田左官にたどり着いたということです。その当時、左官という仕事に何か知識があったからう仕事ではなく、そこに他の女性が働いているという理由で決めたのですが、20年前のことなので今ほど情報が沢山ある環境でなく、ただ身体を動かしていっぱいお金が稼げそうな職種と思い（笑）、選びました。

——職人としての技術を身に付けるのは大変でしたか。

他の建材などもそうだと思うのですが、左官材料も時代のニーズに合わせて変わって行きます。会社としてもどんどん意匠的なものを採り入れるように、建物の目立つところをデザイン重視にシフトして行って、そういうのは飽きないでやれますから、そこが長く続けて来られた要因だと思います。

また、左官という仕事は何か感覚のような、言葉で説明しきいどころがあり、例えばコテを使う力の加減や押さえ方のよくな、やはり経験を積まないとできないようなことが結構あります。ですから現場で技術を磨くというか、できるまで何度もやってみるしかないですね。た

だ、現場では塗っていて楽しいというより、失敗できないというプレッシャーの方が大きいので、緊張しながらやっています。でも、どんな仕事でもそうです。手を抜こうと思えば抜けるところもありますが、どんな細かい部分でも絶対手を抜かずきちんとやるということを心掛けています。

——女性だからその特性が生かされるポイントはありますか。

それもすごく難しいのですが、入りたての最初の頃は若干、女性の方が呑み込みが早いというか、聴く能力が高いような気も

しますが、長く続けて行くとそれほど男女比での差はありません。いよいよ器用ですと難しいかもしれないですね（笑）。

——現場で苦労されたこと、左官の仕事で面白いところについて教えてください。

現場の大変さと言えばやはり暑さ、寒さですね。最近の夏の暑さは半端なく暑いですか

り、作業時間や待ち時間などが長くなったりもします。建設業界は、本当に気候に左右されてしまいます。

あと、よく苦労するところとしては、現場に行ってから工務店が多すぎる、片付いていない、ボードも貼られないなどのトラブルもあります。

——今後チャレンジしたいこと

そうですね、最近は大きな仕事も増えてきましたので、今後は私自身の生活圏内の何処かで、いいなと思っています。

——女性だからその特性が生かされるポイントはありますか。

それもすごく難しいのですが、入りたての最初の頃は若干、女性の方が呑み込みが早いというか、聴く能力が高いような気も

しますが、長く続けて行くとそれほど男女比での差はありません。いよいよ器用ですと難しいかもしれないですね（笑）。

——現場で苦労されたこと、左官の仕事で面白いところについて教えてください。

現場の大変さと言えばやはり暑さ、寒さですね。最近の夏の暑さは半端なく暑いですか

り、作業時間や待ち時間などが長くなったりもします。建設業界は、本当に気候に左右されてしまいます。

あと、よく苦労するところとしては、現場に行くと工務店が多すぎる、片付いていない、ボードも貼られないなどのトラブルもあります。

——今後チャレンジしたいこと

そうですね、最近は大きな仕事も増えてきましたので、今後は私自身の生活圏内の何処かで、いいなと思っています。

——女性だからその特性が生かされるポイントはありますか。

それもすごく難しいのですが、入りたての最初の頃は若干、女性の方が呑み込みが早いというか、聴く能力が高いような気も

## 植物を建材と並ぶ選択肢に

# 空間裝飾

# クリエーターが提案する 「人を呼ぶ空間のつくり方」



平野つぼみ

## PROFILE

(ひらの・つばみ)  
空間装飾クリエイターとして、ヘアサロンを中心とした店舗のフラワー装飾やオフィスグリーン装飾、各種イベントの装花を担当。「空間デザインで顧客体験を最大化すること」をテーマに植栽を用いた居心地のいい空間・一目惚れする空間を提案している。

株式会社ローズガーデンカンパニー

神奈川県横浜市都筑区早渕 1-35-2  
0120-963-871  
装飾ブランド  
**IROHAD'ECOR**



一目惚れする空間には  
理由がある

——植物は、空間の中でどうい  
う役割を果たしているのでしょ  
うか？

たとえば、入った瞬間に「わ、素敵……！」って感じるお店ってありますよね。あの“一日惚れ”

一目惚れする空間には理由がある。植物は、空間の中でどういう役割を果たしているのでしょうか？「空間のパフォーマンスを上げること」を一番に考えています。たとえば、入った瞬間に「わ、素敵……！」って感じるお店ってありますよね。あの“一目惚れ”間全体の印象を決めてるんじやないかなと思っていて。その一瞬を植物でつくることが私の仕事だと思っていて。一度心を動かされた場所には、また人が訪れたくなるもので、植物には人を呼ぶ力があると感じます。癒しや豊かさは前提として、その先にある“もう一步先の価値”を植物で届けられたらと思ってます。

—お客様とのイメージ共有はどういうに進めていきますか？

「日曜の朝9時の感じ」とか、「このゲームの世界観で」とか、ふわっとしたオーダーも多くて（笑）。でも、それでいいと思つてます。植物でどうしたいって、言語化しにくいんです。

だから、その空間にどんな人が来てほしいのかを丁寧に聞くようにしています。女性でも

ど、さまざまな場所で「印象がぐっと良くなった」「ブランド価値が上がったように感じる」といった声をいただくことも多く、植物の持つ力をあらためて実感しています。

明を自由に使えるのも屋内の良さなので、現場では「どの角度でどの照度で当てるか」がわかったら、「いいかな」と、試しながら決めていきます。

Shalu 平塚店

美容室を丸ごと装飾。最新の造花を天井にグラデーションで配置している。



内装だけでも十分に美しい空間に、植物を加えた瞬間に「これで完成だな」と思える。オフィスや店舗、マンションの共用部な

屋内でも、シダやアスパラの  
ような纖細な葉を組み合わせる  
と、光の加減で影が揺らいで空  
間全体の表情が変わります。照

して、植物があるのが当たり前にしていきます。空間のつくり方も、少しずつ変わっていくと思うのです。





建築家と建材メーカーはどのようにしてマッチングに至ったか。プロジェクトはどう完結したか。建材ナビを通じて知り合った、建築家と建材メーカーの両者にインタビュー。知り合ったいきさつ、施工案件の内容、施工のコンセプト、材料の選定と提供など、現場のリアルをたっぷり語っていただきました。建材ナビのインタビューコンテンツ「すまいりんぐ」でも同時紹介しています。

SumaiRing  

施主 株式会社ディビーエス × IoT 製品メーカー 東洋ライト工業株式会社



VOL. 25

トイレや会議室などの利用状況をセンサーで検知し表示する「Aitoru（あいとる）」  
「利用者が迷わず目的地へ行ける環境づくり」と  
「管理者の負担削減」を同時に実現

前からトイレや会議室の利用状況をいかに効率的に管理し、来訪者や社員の負担を減らすかという課題を抱えていた株式会社ディビーエスの山本氏と、クラウドを活用したワイヤレスセンサーによるリアルタイム検知、およびモニター・LEDサインを活用したWeb配信を組み合わせた『Aitoru』のカスタマイズ対応をご提案された東洋ライト工業株式会社の高木氏。

お二方が協業されたプロジェクトのストーリーとして、『Aitoru』導入までの経緯と、導入による社内の変化などを語っていただきました。

建設会社 高橋建設株式会社 × 建材メーカー 株式会社FPコーポレーション



VOL. 24

くらしといのちを守るために  
断熱性・気密性・耐震性に優れた

「FPウレタン断熱パネル」

一般住宅で培った技術とFP工法で、耐震性・耐久性・断熱性・気密性に優れた高性能住宅を手掛ける高橋建設株式会社の高橋氏。そして、一年を通じて快適な環境を保つ高性能断熱材「FPパネル」を提供する株式会社FPコーポレーションの営業担当者の方々。

今回は、両者が協業したプロジェクトのストーリーです。カニやホタテなどの魚介類、工場加工製品の鮮度を保つため、鉄骨倉庫内に「FPの家」の断熱パネルを設置。その施工性の高さ、仕上がりの美しさ、そして維持管理コストの削減といった、実際に運用して見えてきた多くの魅力について、皆様に語っていただきました。

## くらしといのちを守るために 「FPウレタン断熱パネル」

— 今回のオホーツク活魚さん  
の活魚倉庫について教えて  
ください。

オホーツク活魚さんのカニ、  
ホタテ、魚介類をはじめ工場加  
工製品の鮮度を保つために鉄骨  
倉庫の中に、「FPの家」の断熱  
パネルを壁、天井に使用して、  
マイナス5℃の冷蔵庫、マイナ  
ス20℃の冷凍庫、マイナス35℃  
の急速冷凍庫を設置しました。

— 「FPパネル」を採用す  
ることになったポイントにつ  
いて教えてください。

当時の木造住宅の断熱は  
グラスウールやポリスチレン  
フォーム等の断熱材が主流で、  
断熱性能や気密性能の高性能  
化が望めませんでしたが、「FP  
の家」の硬質ウレタンフォーム

くらしといのちを守るために

## 断熱性・気密性・耐震性に優れた 「FPウレタン断熱パネル」



1 オホーツク活魚の鮮度保持施設の冷蔵庫内部。  
白い壁の中に「FPウレタン断熱パネル」。金  
属扉は冷凍庫の入口。冷凍庫の壁の中にも  
「FPウレタン断熱パネル」が使用されている。

2 鮮度保持効果が高い氷を造る製氷システム  
エリア。この氷で鮮度を保持した魚を冷蔵庫  
と冷凍庫に保管する。右の金属扉は冷蔵庫の  
入口。冷凍庫は冷蔵庫の奥に建築されている。

3 オホーツク活魚の鮮度保持施設外観。「FPパ  
ネル」を使用した巨大冷蔵庫と巨大冷凍庫は  
この建物の内部に建築されている。2018年  
の北海道胆振東部地震時の36時間停電では、  
FPパネルの断熱性能、保温性能が発揮され  
たことで全く影響をうけることはなかった。



— 今回、オホーツク活魚さん  
に施工された「FPパネル」に  
ついて教えてください。

1年を通じて快適な環境を  
保てる住まいを目指し開発さ  
れた「FPパネル」は熱伝導率  
0.019W/(m·K)と業  
界最高水準の断熱性能を誇る  
硬質ウレタンと木枠が一体成型  
された高性能断熱材です。

— FPパネルのどのような  
点が、活魚倉庫のニーズに合  
致したとお考えですか？

断熱材の断熱性能は摂氏  
23℃下での性能数値であるた  
め、マイナス温度の環境での  
適正な断熱材としては繊維系  
断熱材は不可であり、発泡系  
断熱材でなければならぬの  
は知っています。

— FPパネルを採用したこ  
とで、活魚倉庫の維持管理コ  
ストに変化はありましたか？

弊社のウレタン製品は保冷  
力の高さと同様、水にも強い  
ことが活魚倉庫や野菜の保冷  
倉庫などに合致していると自  
負しています。

— 2018年の北海道胆振東  
部地震の際、FPパネルの性能  
が実証されたとのことです。  
その時の状況を振り返ってどの  
ように感じられましたか？

胆振東部地震の際はその震  
源地でもある厚真町や近隣の  
市町村で「FPの家」を建てら  
れた方がいましたが、被害状況  
を聞くと全く問題なし、または  
壁紙に亀裂が入ったというよ  
うな程度でした。

2007年新潟県中越沖地  
震、2011年東北地方太平洋  
沖地震、2016年熊本地震、  
2024年能登半島沖地震など多  
くの地震がありました。また日  
本全国各地で水害の被害も年々

## 高橋建設株式会社

北海道枝幸郡枝幸町  
北幸町 1624-42  
0163-62-1455



## 高橋 悟

代表取締役社長

一般住宅で培った技術とFP工法により、耐震性・耐久性・断熱性・気密性にとことんこだわった高性能住宅をこれからも建てさせていただきます。



## メーカープロフィール

## 株式会社FPコーポレーション

札幌市東区  
北42条東15丁目1番1号  
栄町ビル  
0120-073-215



## 佐藤 克也

営業部 北海道営業所

1996年からFPウレタン断熱パネルの販売に携わり、東日本、北関東エリアの営業担当を経て、現在は北海道エリアを担当。自身の住まいも「FPの家」。その良さを実感しながら日々普及促進に努めている。



## 武藤 利明

営業部 北海道営業所

VC本部、関西エリアの営業を経て北海道エリアを担当。「断熱省エネ伝道師」として、建築物の省エネは設備に頼るばかりではなく、まずは断熱性能から省エネを考える重要性の啓蒙活動を行っている。趣味はキャンプ。



## 緒形 雅美

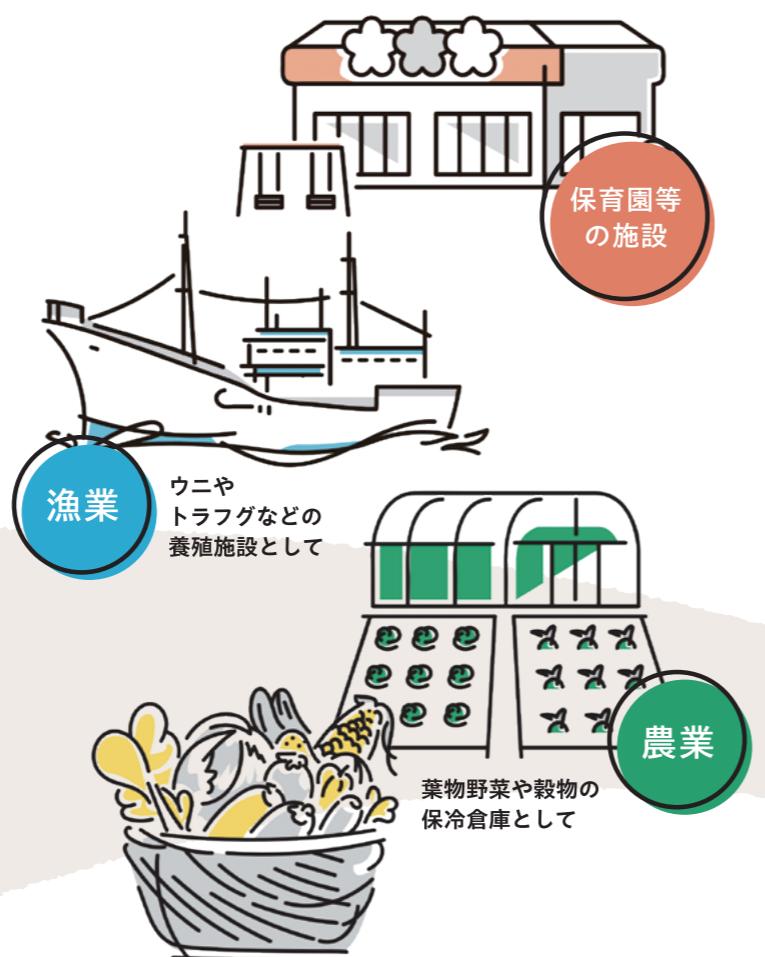
営業部 広報企画課

VC本部、広報全般を担当。FPパネルのグッドデザイン賞・キッズデザイン賞受賞に貢献。「FPの家」の断熱性を体現するキャラクター「パンイチくん」を創出。



## FPウレタン断熱パネルの今後の活用

戸建ではもちろん非住宅にも活用を推進している。



— 2018年の北海道胆振東部地震の際、FPパネルの性能が実証されたとのことです。その時の状況を詳しくお聞かせください。

災害当時この地域も36時間近くの停電が発生しました。近隣の様々な冷蔵冷凍工場では停電で冷蔵冷凍設備がストップし、冷凍商品が解けたり悪質になりましたがFPパネルの施設は冷蔵冷凍設備がストップしても、出入口ドアの開閉時間を制限しただけでFPパネルが断熱性能、保温性能を発揮し、通常営業ができ、全く被害はなかったとの事です。

— 今回の活魚倉庫の事例を踏まえ、今後FPパネルをどのような建物に活用していくといですか？

FPパネルを使用し、プラス30℃からマイナス35℃までのとんでもない温度差を保冷、保温ができることが実証されましたのでどんな所でも、どんな用途でも活用できると考えています。



## FPウレタン断熱パネルを使用した「FPの家」

工場一貫生産のFPウレタン断熱パネルは、木枠と硬質ウレタンフォームを高圧・高充填で強固に密着させ、高耐力と均一な断熱性能を実現します。柱とのクリアランス1mmという高精度が現場施工の均一化を促し、安定した断熱性能と気密性を容易に確保することで、高品質な住まいづくりに貢献する。

## VOL. 24

くらしといのちを守るために  
断熱性・気密性・  
耐震性に優れた  
「FPウレタン断熱パネル」

## 株式会社FPコーポレーション

多くなっていますが、「FPの家」の施主様には「FPの家」で良かったと感謝されています。

— 今回の活魚倉庫の事例を通して、FPパネルにどんな可能性を感じましたか？

元々は寒冷地における住宅において高断熱高気密住宅の先駆けとして活動していましたが、硬質ウレタンという断熱材の特性を考えると様々な建築物に使⽤することができます。

すでに葉物野菜の保冷倉庫や工場の遮音室、生花の保管室、ウニやトラフグの養殖施設など様々なものに採用されてきました。今回活魚倉庫の事例は北海道内の「FPの家」会員工務店にも情報共有されており、2025年度は新たに冷凍倉庫と保冷倉庫の2棟が計画中です。

— 高橋建設様とのプロジェクトはいかがでしたか？高橋建設様との出会いや共創についての感想をお聞かせください。

元々、高橋社長の考え方は人が暮らす木造建築物には、FPパネルを採用した「FP

FPパネルに加えます。この取り組みは、「くらしといのちを守るため。」というブランドメッセージに集約。FPパネルの性能を活かし、二つの側面から安心・安全を追求します。一つは「日常の暮らしを守る」。FPパネルによる高断熱・高気密性能が室温のバリアフリー化を実現し、ヒートショックや熱中症、低体温症といった健康リスクを低減。一年を通して快適で健康的な暮らしを可能にし

「FPの家」が、そこに暮らす人々にとって最高の環境だと思っているものと強く感じます。

我々もまた断熱材の製造メーカーであるとともに住宅建築の会社ですから、同じ思いのものと様々な建築物の計画段階から相談しあえる関係を今後もつないでいきたいと思っています。

— FPコーポレーション様の今後の展開、または将来の展望などをお聞かせください。

「FPの家」は高性能な住宅を提供するだけでなく住まい人々の暮らしと命を守るという、より深い使命を帯びた家づくりへと舵を切るリブランディングを2025年6月に実施しました。これまで、高断熱・高気密性能を追求するプロダクトアウト型でした。しかし、社会情勢の変化や自然災害の増加、健康意識の高まりを受け、住宅に求められる価値は変容しています。そこでマーケットインの視点を取り入れ、住環境だけでなく、日常生活のリスクや予測不能な災害から家族を守る新たな視点を

ます。もう一つは「もしも災害から守る」こと。FPパネルが持つ優れた耐震性能は、地震による建物の倒壊を防ぎ、家族の安全を確保。さらに、高い耐水性も兼ね備え、浸水被害時もFPパネルの再利用を可能とし、迅速な復旧を支援します。

私たち、FPパネルという確かな技術力と、人々の暮らしと命を守る強い決意を胸に、未来の住まいを提案し続けます。

VOL. 25

株式会社ディビーエス × 東洋ライト工業株式会社

トイレや会議室などの利用状況をセンサーで検知し表示する「Aitoru(あいとる)」

## 「利用者が迷わず目的地へ行ける環境づくり」と 「管理者の負担削減」を同時に実現

株式会社ディビーエス

—今回、「次世代AI対応トイレ満空情報システム」を導入することになったきっかけは何でしたか?

当社では、以前からトイレや会議室の利用状況をいかに効率的に管理し、来訪者や社員の負担を減らすかという課題がありました。とりわけ衛生面には「口オホ以前から注力しており、ドアノブを手で開けられるレバータイプに変更するなど、手指接触を最小限にする取り組みを続けてきました。そんな中、東洋ライト工業様の「次世代AI対応トイレ満空情報システム Aitoru」を知り、事前に空き状況が分かれば廊下に出る扉を開ける回数も減らせると考え、導入を検討しました。結果的に、利用者が

迷わず目的的トイレや会議室へアクセスできるだけでなく、無駄な接触リスクや移動時間を抑えることにもつながっています。

—実際に導入してみて感じたメリットや、特に便利だと感じている機能があれば教えてください。

最大のメリットは、ワイヤレスセンサーでリアルタイムに満空情報を取得し、LEDサインやサイネージモニターに即時表示できる点です。管理担当者がフロアを巡回せずに、「どこが使用中か」をひと目で確認でき、利用者も廊下に出る前にトイレの空き状況を把握できるため、待ち時間や混雑を避けやすくなりました。さらに、LEDサインは当社の要望に合わせたカスタマイズデザインで導入し、視認性や設置場所との調和を考慮しています。また、当社は25人槽の浄化槽を使用しており、将来的にはトイレ稼働データを分析し、実際の負荷に応じてメンテナンスやクリーニングのタイミングを最適化し



1 2F応接室入口付近の天井に設置。満室時には「赤」に点灯する。

2 1Fのトイレドア付近に設置。ドアを開けなくても空き状況がわかる。

3 会社エントランスに設置したモニター。どこが使用中で、どこが空いているか一目でわかるようになっている。

東洋ライト工業株式会社

—今回、株式会社ディビーエス様に施工された「次世代AI対応トイレ満空情報システム」について教えてください。

当社の「次世代AI対応トイレ満空情報システム Aitoru」は、トイレや会議室などの利用状況をセンサーで検知し、LEDサインやサイネージモニターによりリアルタイムで「今どこが空いているのか」を表示する仕組みです。ディビーエス様の施設では、1階・2階のトイレ、2階の会議室・応接室に導入いただきました。特にエントランスにはモニターを設置して全体の空き状況を一覧表示し、オフィースペースにはLEDサインを取り付けて待ち時間短縮を図っています。こうした可視化によって、「どこが

—「次世代AI対応トイレ満空情報システム」を提案した経緯を教えてください。

ディビーエス様からは、「利用者が迷わず目的地へ行ける環境づくり」と「管理者の負担削減」が同時に実現できる方法を探している、とご相談を受けていました。そこで当社は、クラウドを活用したワイヤレスセンサーによるリアルタイム検知と、モニターライズの対応を含めてご提案いたしました。

〈建材ナビ〉経由のやり取りでは、初期導入コストや保守費用を含めたシミュレーションをご提示し、「スマートな施設運営」と「コスト面」との両立が可能である点を評価していただきました。

—「次世代AI対応トイレ満空情報システム」を導入した結果、

## 施主プロフィール

株式会社ディビース  
愛知県豊橋市豊栄町字東 358-1  
0532-41-6316



## 山本俊輔

代表取締役社長  
愛知鉄筋業協同組合副理事長、  
(公社) 全国鉄筋工事業協会  
外国人受入システム WG リーダー  
1970年豊橋市生まれ。1993年に  
株式会社ディビースに入社以  
降、新製品開発を手掛ける一方  
で、鉄筋業界の発展のために活  
動を続ける。



## メーカープロフィール

東洋ライト工業株式会社  
愛知県豊橋市入船町 18 番地  
0532-45-2712



## 高木乙彦

営業グループ グループリーダー  
2013年、東洋ライト工業入社。  
2021年、営業グループ グループ  
リーダー(GL) 就任。2023年の  
Aitoru 次世代AI対応トイレ満空  
情報システムのリリース開始以  
降、「空いているね」は安心のし  
るしをコンセプトワードに、顧  
客への提案活動に注力。

「Aitoru」  
満空制御ユニット

「満空制御ユニット」は次世代 AI 対応トイ  
レ満空情報システムの制御機器です。個室  
内に設置することで、個室内の状態はセン  
サ情報を受けて判断し、個室の周辺機器を  
制御することができます。



—— 最後に、今回の導入が貴社  
の企業運営や将来の展望などに  
どのように活かされていくか、  
お聞かせください。

当社は、鉄筋加工の領域で  
「さらに進化しなくてはならない  
い」という思いを掲げ、スマート  
フォンアプリケーションや IoT 技  
術の活用を進めてきました。今  
回 Aitoru を導入したこと  
で、ものづくりの現場だけでな  
く、人間社会全体で効率化を図  
ることで、より多くの人々が快  
適な環境で生活できるようにな  
れる。また、Aitoru の導入を通じ  
て、個室の満空状況をリアルタイム  
で把握することができ、業務効率  
を大幅に向上させることができます。  
今後も、Aitoru を活用してさら  
に効率化を図ることで、新たな段  
階に進み、より多くのユーザー  
が快適に利用できる環境を提供  
していく所存です。

—— 最後に、今回の導入が貴社  
の企業運営や将来の展望などに  
どのように活かされていくか、  
お聞かせください。

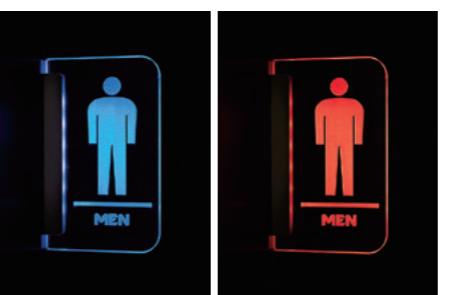
Aitoru によって、日常  
的な管理業務や来訪者対応をよ  
りスムーズに行えるようになつ  
ただけでなく、施設全体の使い  
勝手を高める「ユーザーファイ  
スト」な運営を実現できること  
で、「より効率的で快適な空間  
づくり」を深め、社内外の皆様  
にとって価値あるサービスを提  
供し続けたいと考えています。

やはり「利用者が迷わなくなつ  
た」という点が大きいですね。以  
前はトイレや会議室の空きを確  
認するために行き来する必要が  
ありました。Aitoru 導入後は LED サインやモニターで  
ひと目で分かるので、廊下での  
行き違いによる接触機会の減少  
にもつながっています。さらに、  
WEB 配信による遠隔確認が可  
能なため、離れたフロアや外出  
先からでも「今はどの部屋が空  
いているか」を把握できるのが  
大きな変化です。社員からは急  
に会議室が必要になった時でも、  
わざわざ見に行かずにサインを

たいと考えています。具体的には 10 分以上の長時間利用がどれ  
くらいあるのか、どの時間帯が  
繁忙期なのかを把握し、今後は  
データドリブンな意思決定を進  
めていくのが課題です。まだ検  
討段階ではありますが、クラウ  
ド上で蓄積されるデータを活用  
することで、より合理的な運営  
を目指せると期待しています。

## VOL. 25

トイレや会議室などの利用状況を  
センサーで検知し表示する「Aitoru (あいとる)  
「利用者が迷わず  
目的地へ行ける環境づくり」と  
「管理者の負担削減」を同時に実現



LED トイレ満空サインは、  
トイレなどの個室の入り口に設置し、満室時に「赤」、  
空室時に「水色」に点灯することで、一目で個室  
の使用状況がわかる LED サインです。

広がる Aitoru の  
活用シーン

4 商業施設やフィットネスジムのフィッティングルームの使用状況を可視化

5 商業施設のトイレ使用状況を可視化

クライアント様からの評価は、ど  
のよつなものでしたか。

ディビース様は、IoT や  
クラウド技術への理解が深く、  
「LED サインとモニターを活  
用することで、来訪者がどこに  
行けばいいかを迷わなくなる」  
と高く評価してくださいました。  
特に、トイレベース単位での待  
ち時間短縮に加え、当日の来客  
情報を更新しながら「どの会議  
室が誰のために確保されている  
か」を色分け表示できる点が好  
評でした。

さらに、想定より安価なラン  
ニング費用で運用できるとのこ  
とで、サービス導入後の経済的  
負担を最小限に抑えながらも充  
分な機能を活用していただいて  
います。こうしたメリットが明  
確になったことで、施工から実  
運用への移行もスムーズに進  
んだ感じています。

—— 貴社の今後の展開をお聞か  
せください。

当社で開発した IoT 技術と  
AI 解析を活用した革新的なトイ  
レ満空情報システム「Aitoru」と  
「Suitoru & AI」、「Aitoru & AI」  
と「Suitoru & AI」

の推進、普及を進めて参ります。

① Aitoru & AI (クラウ  
ド型)・大規模施設向けロー  
ド型システムで、手軽な導入  
と柔軟な管理を実現します。

② Suitoru & AI (ロー  
カル型)・大規模施設向けロー  
カル型システムで、高い安定  
性とランニングコスト削減が  
特長です。

主な機能――満空情報（個室  
利用状況）■混雑情報（施設全  
体の稼働状況を AI 解析）■温  
度・湿度・CO<sub>2</sub>濃度などの環  
境モニタリング■長時間利用を  
検知し通知

リアルタイムデータ収集と  
して、人感センサ、マルチセン  
サ、ネットワークカメラなどで  
利用状況や環境データを検知  
します。これらのシステムは利  
用者に快適な空間を提供し、管  
理者の業務効率を大幅に向上  
させます。こうした取り組みを  
通じて、「ただ満空を見せるだ  
けなく、データを活用してさ  
らに効率化を図る」という新た  
な段階に進み、より多くのユー  
ザーが快適に利用できる環境  
を提供していく所存です。

新たな時代に  
適応する解決策を、  
多様な選択肢から

# MANUFACTURER

優れた吸音性と不燃性に  
意匠的な美しさをプラス

マグ・イゾベール株式会社

建材メーカーのこと、建材業界のこと、製品はどのように生まれるのか、施工実績がどのように社会に影響を与えるのか、ものづくり企業としての、苦労や喜びなどの想いをたっぷり語っていただきました。

建材メーカーへのインタビューは、建材ナビのインタビューコンテンツ「すまいりんぐ」でも同時紹介しています。



独自の配合設計・解析技術で  
「音」を解決します

イイダ産業株式会社

# 高級車の静かな空間をつくる 遮音・防音性能



金属屋根用  
制振テープ  
〈ゼトロ〉

高級車の静音技術から生まれた制振テープ。ガルバリウム鋼板の裏面に貼るだけで「雨音騒音」を10dB低減します。

指標は、室間音圧レベル差や床衝撃音レベルなど物理量により決められておりますが、従来の物理指標を目標とした製品開発に加え、近年はより生活する人の感じ方に焦点をあてた心理音響技術の開発に入れております。大学との共同研究により当社独自の音質評価指標を設け、商品開発に取り組んでおります。

**集合住宅やホテルが求める「遮音性能」への  
高い要求に対応**

私たちの製品は集合住宅やホテルなど「音」に関する要求性能が高い物件にご採用いただすることが多いです。

昨今は、リノベーション需要増加に伴い、0・5mmの薄いテープ状で大幅な設計変更無く、遮音性能を1ランクUPできる壁用遮音テープ〈ゼトロ〉や、低床遮音テープ〈ゼトロ〉や、低床で天井高を確保しつつLH-45の遮音性能と、高性能グラスワール48K同等の断熱性能が担保できる直床断熱遮音ユニット〈シャルダン〉のお問合せをいただくことが増えています。

**LHを解決する  
新製品〈ミュートブロック〉**

注目の製品は、今春リリースした木造建築物ならではの課題である重量床衝撃音（LH）を解決する〈ミュートブロック〉です。LHの対策は床を厚くするのが一般的ですが、床梁に取り付ける〈ミュートブロック〉は、広い居住空間を保ったままLHの改善が可能です。 $m^2$ あたり1個の設置で、構造体の見直しの必要なく性能が1ランクUPします。早く、国の有形文化財登録温泉宿のリノベーションに採用いただき、現在、幾つかの木造集合住宅へも採用ご検討いただいております。

**時代のニーズに合わせ、  
施工時間の大縮短工法の  
開発に成功**

当社は、職人の扱い手不足や働き方改革などの背景に着目し、「省施工の時短建材」を開発しております。例えば壁用遮音テー

## 独自の配合設計・解析技術で 「音」を解決します

### 金属屋根用制振テープ 〈ゼトロ〉誕生のきっかけ

昨年創業70周年を迎えた当社は「音」や「振動」に関わる快適性を追求し、見えないところから安心・安全・快適を支える機能部品を開発・販売し、世界中の自動車メーカーとお取引させていただいております。

当社が建材事業へ展開することになった経緯は、元自動車部品会社の方より、ガルバリウム

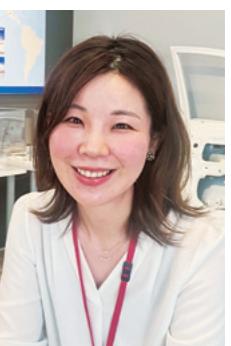
屋根の雨音対策に、高級車のドアや新幹線に「音」の改善・対策アイテムとして設定されている制振テープを使えないか、ご相談を受けたことがきっかけでした。そこから、金属屋根用テープ〈ゼトロ〉が生まれました。

私たち、高級車や新幹線の防音と制振を手がけるメーカーだからこそ、建材業界で生かせる強みがあると考えております。高品質や性能が求められる自動車業界で培った品質管理を基に、独自の視点で新しい製品を生み

出すことができる技術力、自社で開発から製造まで一貫してスピーディに手掛けることができる強みを活かし、快適な住空間づくりを追求する建材開発を行っております。半無響音室をはじめとした「音」に関する各種分析機器や機器を保有しており、様々な評価が可能な点も強みです。

**住環境を快適にする  
「心理音響技術」の開発に取り組む**

住宅をとりまく音環境の性能



冨田依里

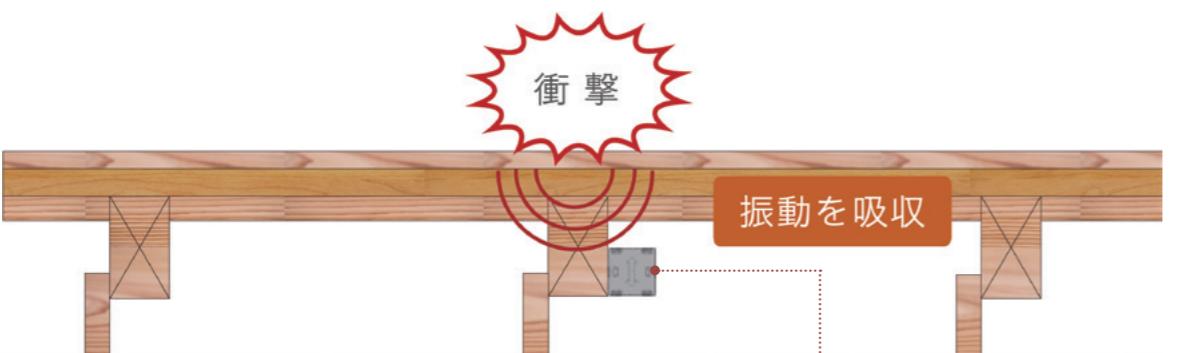
イイダ産業株式会社  
第二営業部 係長

入社より自動車用防音材・制振材の販売を長年担当し、そのノウハウを活かして、現在は建築業界における音や振動の改善に役立つ建材の新規開発案件やWEB拡販業務に従事しております。

HPからのお問合せは勿論、実物を用いた商談に関しましても、是非お気軽にお問合せ下さい。

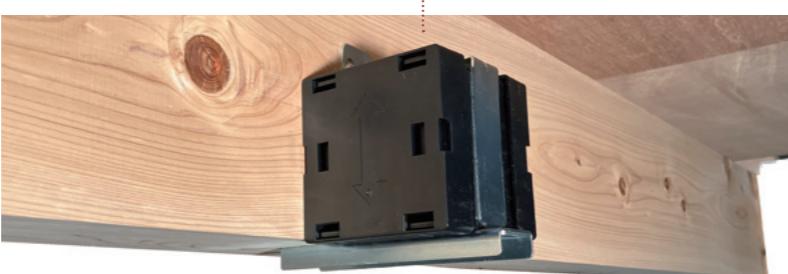
イイダ産業株式会社

愛知県稻沢市  
目比町一町割 770-1  
0587-36-6100



木造用重量床衝撃音低減ダンパー  
〈ミュートブロック〉

既存の床梁に取り付けるだけで床の振動を吸収し、歩行音や飛び跳ね音などを低減できる箱型ダンパーです。一般的な対策とは異なり、床高さを上げることなくLHの改善が可能です。



Ecophon Fade



Ecophon Fade

ブラスター吹付で実現するシームレスな天井吸音材。従来のモジュール式システムに代わる、より柔軟かつシームレスで美しい空間を実現する吸音ソリューションです。

# 日本初登場 「理想的な音環境」を創造する 高性能吸音材 **<Ecophon>** 優れた吸音性と不燃性に 意匠的な美しさを。プラス



岩田博樹

マグ・イゾベール株式会社  
マーケティング部  
非住宅商品戦略マネージャー  
1級管工事施工管理技士

サンゴバン・グループのマグ・イゾベール株式会社マーケティング部で非住宅商品戦略マネージャーを務めています。私は、グラスウールの特長を活かした商品戦略により、建築、内装、音響、設備など様々な分野でサステナブルな快適空間の実現にむけて活動しています。

マグ・イゾベール株式会社

東京都千代田区麹町  
3丁目7番地  
サンゴバンビル  
0120-941-390



Ecophon Fade

**ecophon**  
SAINT-GOBAIN

## 〈Ecophon〉の強みと独自性

プレミアム吸音材ブランド〈Ecophon (エコフォン)〉は、世界約30か国で展開しているスウェーデンの吸音材ブランドであり、建築資材のグローバルカンパニーであるサンゴバン・グループの一員です。日本では、音響の重要性は十分に認識されていませんが、良い音環境は集中力向上、

記憶力や認知機能向上、ストレス軽減など、室内環境に不可欠な要素です。Ecophonは、すべて的人に良質な音響環境を提供することを使命とし、製品の開発・製造・販売に取り組んでいます。

まずは、日本国内での不燃認定が取得が重要と考えました。国際的な不燃認定はISOで取得しておますが、日本での販売となると日本国内の認定を取得する必要があります。Ecophonは8つのブランドを展開しており、その用途、形状、色などを組み合わせると対象製品は数百種類を超えます。これらの製品の中で、まず日本で受け入れられそうな製品の選定に苦労しました。

そのため、我々だけで考える

## 自然界の音環境を屋内で再現する〈Ecophon〉

人間にとつて理想的な音環境は、天井や壁からの音響反射がない、自然の中にいるような状態といわれております。Ecophon製品の基材であるグラスウールは多孔質材料のため、中音域から高音域までの幅広い音域において優れた吸音性能があり、執務室だけでなく音の反響が気になる大空間の天井面や、劇場や音楽ホールにおける音響調整用として使われています。Ecophon製品は国際規格EN ISO 11654の最高グレードであるclass Aに分類される吸音材を含む優れたラインナップを持ち、建物内にいながら自然の中にいるような心地よい音環境を実現させます。

活かし、常に最新の技術を取り入れた高性能な吸音材を提供しています。〈Ecophon〉製品は、最高品質の吸音性と不燃性、低VOC(揮発性有機化合物)による安全性を備えており、オフィス、商業施設、ホテル、教育施設、病院などのウェルビーイングな環境づくりに貢献しています。

世界中のいくつかの研究で証明されている音響環境の改善による「ウェルビーイング」と満足度の向上や疲労の軽減、集中力の向上」などが日本の事例としても幅広く認知いただけるよう活動していきたいと考えています。

なによりも吸音に対する意識向上とその効果をお伝えしてい

世界中の市場にアクセスできるところをはじめとする世界中の音響施設や商業施設、オフィスビルなどでEcophonは選ばれております。自由なデザインを可能にする幅広いバリエーションと美しい仕上がりから、ヨーロッパをはじめとする世界中の応じて最適なカラーを選ぶことができます。ハリのある美しい

表面材の1つである塗装付きガラス繊維不織布「Akutex FT」は、標準色の他、カスタマイズ可能なカラーオプションを開発しており、インテリアデザインに応じて最適なカラーを選ぶことができます。

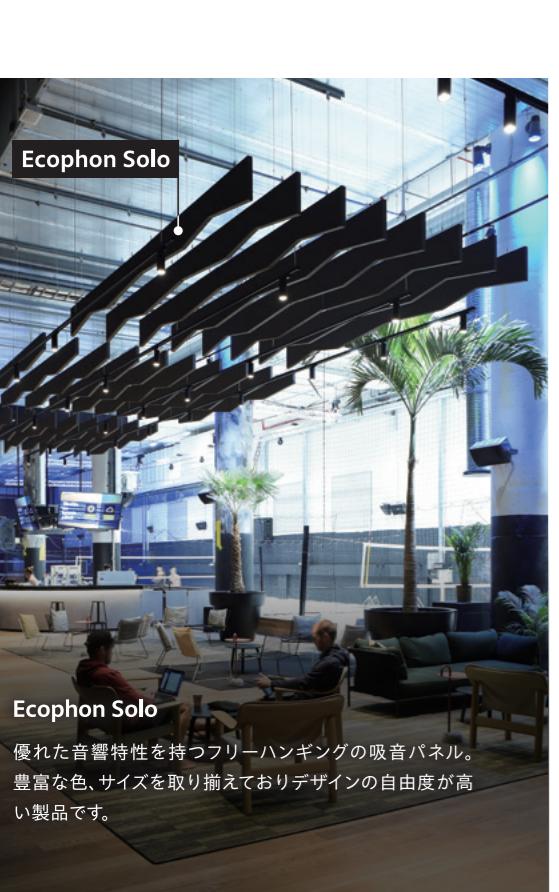
サンゴバン・グループの一員であることの優位性

世界中の市場にアクセスできる広範なネットワークを持つサンゴバンは、その研究開発力を

表面材の1つである塗装付きガラス繊維不織布「Akutex FT」は、標準色の他、カスタマイズ可能なカラーオプションを開発しており、インテリアデザインに応じて最適なカラーを選ぶことができます。ハリのある美しい

表面材の1つである塗装付きガラス繊維不織布「Akutex FT」は、標準色の他、カスタマイズ可能なカラーオプションを開発しており、インテリアデザインに応じて最適なカラーを選ぶことができます。ハリのある美しい

表面材の1つである塗装付きガラス繊維不織布「Akutex FT」は、標準色の他、カスタマイズ可能なカラーオプションを開発しており、インテリアデザインに応じて最適なカラーを選ぶことができます。ハリのある美しい



Ecophon Solo

優れた音響特性を持つフリーハンギングの吸音パネル。豊富な色、サイズを取り揃えておりデザインの自由度が高い製品です。



# すぐに見つかる 建材カタログ



掲載数  
**6,000** カタログ  
**30,000** ギャラリー

**Kenzai-Navi**  
建材ナビ

カタログ閲覧、ダウンロード、お取り寄せが  
簡単だから、スペックインに便利 !!

／ 無料利用! 今すぐ「かたなび」で検索! ／

Q かたなび

カタログ探しが楽しくなるイベントも開催中!

[新年]

先取り新着

どこよりも早くお届け  
先取り新着カタログ

[春]

新カタログ勢ぞろい

どこよりも早く  
最新だけをお届け

[秋]

総合カタログ

この一冊で全てが揃う  
最新総合カタログ特集

[年末]

年間総まとめ

今年最後の総まとめ  
厳選カタログ特集

30,000枚の施工写真からアイデアを見つける。デザインを形に!



# SumaiRing すまいりんぐ

過去の  
建材ナビジャーナルが  
読める!



豊富な  
インタビュー記事を  
お楽しみください。

**Kenzai-Navi**  
建材ナビ

／ お役立ちコラムやインタビュー満載! ／

Q すまいりんぐ

SumaiRing にしかないオリジナルコンテンツもたくさんあります!

## SPECIAL

建築・建材業界のニュースや著名人へのイ  
ンタビュー



## STORY

建材ナビを通じてコラボに至った設計士と建材  
メーカーのプロジェクト紹介



## ARCHITECT

プロフェッショナルな設計士への  
インタビューと設計事務所の紹介



## MANUFACTURER

建材メーカーにモノづく  
りの想いを語っていただ  
くインタビュー記事



## COLUMN

建材や建築のことをわかりやすく紹介する  
コラム

